



## 響く歌声「音楽集会」5年生

今日22日(木)は、朝から音楽集会がありました。今回の集会では、5年生が和音の響きや和音の移り変わりに気を付けながら「こげよ マイケル」の合唱を披露してくれました。この曲の中に、「ハレルヤ」という歌詞がありますが、その「ハレルヤ」から5年生が学級ごとにイメージした歌詞を作って、体育館からライブ中継で、歌ってくれました。1組は「青空になりハレルヤ 希望がわいてハレルヤ」、2組は「小指ぶつけてハレルヤ バンテリンサポーターハレルヤ」、3組は「てるてる坊主作ってハレルヤ 明日はなんとハレルヤ」という歌詞です。合唱は、和音の響きが美しく、小気味よいリズムと楽しい歌詞、そして振り付けで、見る人たちを魅了してくれました。



感想交流では、1年生が「『👁️ 帯西ブルー』の心が伸びました。わけは5年生の歌声がきれいだったからです。」、3年生が「『👁️ 帯西イエロー』の心を感じました。理由は、5年生がみんなで音楽のリズムを合わせていたからです。」と感想を述べていました。その感想のお返しに5年生が「はじめの練習のときは息が合わなくてうまくいかなかったけど、本番で嬉しい感想をもらって頑張った甲斐がありました。」と感想交流を締めくくってくれました。音楽委員も、楽器クイズなどで集会に花を添え、有意義な朝の活動となりました。

## 不審者対応避難訓練

今日の放課後、警察やスクールサポーターの方をお招きして、不審者対応避難訓練を行いました。不審者対応訓練とは、実際に不審者が現れた場合の対応方法や不審者が校内に侵入した場合の避難方法を確認するために行うものです。まずは、全職員でDVDを視聴して、様々な不審者が校内に侵入している事例とその対処法について学びました。次に、実際にさすまたの使い方や、護身術など体験しながら学ぶことができました。不審者はいつ現れるのか想定することはできません。教職員は、非常時の対応に備えて、冷静な判断を行うことが重要になります。今回の研修は「備えあれば患いなし」となるよう、全員で対応の仕方を共有することで、有意義な時間となりました。

